



生活いきいき訪問を利用する時は

利用者さんに「生活いきいき訪問を勧めてみたい!」と思った
ケアマネジャーの皆さん!

まずは地域包括支援センターにお気軽にご相談ください。
あなたのご相談をお待ちしています!



利用の流れ

手 順	内 容	実施する人
ステップ 1	地域包括支援センターに利用者について相談する	担当ケアマネジャー
ステップ 2	生活いきいき訪問実施の対象であると判断する	地域包括支援センター
ステップ 3	事前調整を行う ●利用者に生活いきいき訪問利用の意思を確認し、同意を得る ●ケアプランを訂正する (現プランに「短期集中訪問型サービス事業」を追加する) ●「短期集中訪問型サービス事業利用申請書」を提出する	担当ケアマネジャー
ステップ 4	担当者会を開催する (生活いきいき訪問初回を含みます)	担当ケアマネジャー 地域包括支援センター
ステップ 5	生活いきいき訪問を実施する ※最終回(12回目)は担当ケアマネジャーの同席をお願いします	地域包括支援センター
ステップ 6	担当ケアマネジャーに「生活いきいき訪問計画書・報告書」を提供する	地域包括支援センター
ステップ 7	介護予防支援・サービス評価を実施し、地域包括支援センターに提出する (ステップ6終了後1か月以内を目安)	担当ケアマネジャー
ステップ 8	利用者にフォローアップの訪問をする (ステップ5終了3か月後を目安)	地域包括支援センター



新居浜市短期集中訪問型サービス事業

生活いきいき訪問 のご案内



「住み慣れた地域でいきいき自分らしく暮らし続けたい…」

多くの高齢者の方々はそう願っていると思います。

しかし、年齢を重ねるにつれ、外出や家事などの何気ない日常生活の動作が難しくなったり、食が細くなって栄養状態が悪くなってしまうことがあります。

あなたの担当している利用者さんに、「転びやすくなった」、「食欲が落ちてきた」、「むせるようになった」、「閉じこもりがちになっている」…といった方はいませんか?

心当たりのあるケアマネジャーさんは、是非、生活いきいき訪問のご利用を検討ください。



【問い合わせ先】

市役所 2 階 新居浜市地域包括支援センター
☎ 6 5 - 1 2 4 5

生活いきいき訪問って何？

内 容

生活機能の低下がみられる高齢者に対し、専門職が短期集中的に関わることによって生活課題を明確にし、生活機能の向上やセルフケアの促進をはかるものです。また、訪問終了後も自分が望む生活や社会活動を実現することで、介護予防効果を高め、自立生活の延伸につなげていきます。

対 象 者

事業対象者または要支援1・要支援2の人のうち、生活いきいき訪問を利用することによって生活機能の改善が期待できると地域包括支援センターが判断する人です。

料 金 無 料

 まずはお気軽に地域包括支援センターにご相談ください

どんなことをしてくれるの？

実 施 方 法

専門職が利用者の自宅を訪問し、週1回1時間程度の指導を13回行います。

 外に出ていく気力がない、閉じこもりがちになっている…そんな利用者さんにオススメ

プ ロ グ ラ ム

回数	内 容	担 当
1	生活いきいき訪問を始めるにあたって	管理栄養士
2	食生活をチェックしてみよう	管理栄養士
3	やってみよう PPK 体操	作業療法士
4	高齢期の栄養のイロハ その1	管理栄養士
5	口腔ケアのススメ	歯科衛生士
6	高齢期の栄養のイロハ その2	管理栄養士
7	生活動線の工夫をしてみよう	作業療法士

回数	内 容	担 当
8	私の食事バランス大丈夫？	管理栄養士
9	認知症を知ろう	保健師
10	高齢期に合った調理・献立の工夫	管理栄養士
11	社会資源を活用しよう	健康長寿コーディネーター
12	最終回	管理栄養士
13	フォローアップ訪問（最終回の3か月後）	管理栄養士

指導の様子をのぞいてみよう

自宅での生活の自立度を高めるために、専門的見地にもとづいた指導を行います。



歯の模型を使って
お口のケアのコツを
お教えします！



生活動線の確認や PPK
体操などお体の状態に
合わせた運動の紹介、簡
単に作れる自助具の紹
介などをします！



「もしも」の時に備えて身
につけたい社会資源活用術
やエンディングノートに
ついての話もあります！



食事の内容をチェック！
食べ物のモデルを使ってバランスの
よい食事についてご説明します。
減塩や軟らかさに配慮した商品の
情報提供、電子レンジを使った
簡単クッキングの紹介もします！

「生活いきいき訪問」利用者の声

利用者

(70代・女性 要支援2)

あっという間の3か月でした。今の自分に合った指導をしてくれて本当によかったです。自分の体について知ることができ、気持ちも明るくなりました！

担当ケアマネジャー



めまいや食欲不振、筋力の低下があり、フレイルの悪循環に陥りつつありました。専門職が定期的に訪問してくれたことで利用者さんの意欲向上にもつながりました。

こんな良い効果が得られました！

基本チェックリスト
運動機能低下該当から
非該当に！

手が拳がるようになり
洗濯物を干せるよう
になった！

毎日の食事に管理栄養士
から教えてもらった工夫
を取り入れている！